工事番号	下豊複第4号	工事名	豊浦南部第2処理分区(52他)管渠工事		
施工場所	本田 地内	請負金額	76,736,000円		
工期	自 令和2年 7月 3日	至 令和3年 2	2月22日		
施工業者	㈱加賀田組下越営業所	代表者	所長 清水 周		
現場代理人	神尾孝二	主任(監理)技術者	神尾孝二		
【工事概要】			工 種	開削工	
施工延長 L=250m			//	推進工	
推進工 φ200 L=189	9m φ400(さや管) L=4m		//	仮設工	
開削工 φ150 L=46r	m ф200 L=6m	 一次下請内容	//	構造物取壊し・復旧	
1号マンホールエ 5基	小口径マンホールエ 1基	一次下謂內谷	//	家屋調査	
公共ます設置工 7箇所	公共ます設置工 7箇所		//	交通誘導	
			業者数	6	
			下請率	_	
		成績評定点		86点	

【主任監督員】

表彰対象と評価できる 内容(選定理由)

【検査員】

は好な工程管理により計画通りに工事を進捗させ、冬期間前に完了させた。、優れた安全管理のもと、無事に工事を完了させ、各種安全書類からもその優れた取組みがうかがえた。竣工書類は管理項目別に分類し、項目によって別冊にして、一覧表や色別インデックスを利用するなど丁寧に見やすく作成されていた。



推進管据付状況



交通規制周知看板



推進工完了



地域貢献(現場周辺清掃状況)

工事番号	下豊複第6号	工事名	笹神上高関処理分区(37-1他)管渠工事		
施工場所	滝沢 地内	請負金額		111,430,000円	
工期	自 令和2年 9月 18日	至 令和3年	3月10日		
施工業者	㈱馬場工務店	代表者	代表取締役 馬場	易 亨	
現場代理人	小見 誠次	主任(監理)技術者	小見 誠次		
【工事概要】			工 種	推進工事	
施工延長 L=429m			"	舗装版切断工事	
推進工 φ200 L=57r	推進工 φ200 L=57m φ250 L=80m		"	MH底部仕上げ工事	
簡易推進工ф300-150	L=6m	ケエきもの	"	舗装復旧 工事	
簡易推進工φ300-200	L=8m	一次下請内容	"	管内調査工事	
開削工 φ150 L=72n	開削工 φ150 L=72m φ200 L=188m		"	MH底部仕上げ工事	
1号マンホールエ 11基 2号マンホールエ 1基			業者数	7	
小口径マンホール 5基			下請率	_	
公共ます設置工 11箇	所	成績評定点		86点	

【主任監督員

- 県営に場整備事業との出合い丁場での作業となり、工程条件の厳しい状況であったが、積極的に工期短縮を検討し、優れた工程管理を行った。また、地元住民や他工事業者への配慮を適切に行ったことにより、苦情が出ることもなく円滑に工事を完了させた。

表彰対象と評価できる内容(選定理由)

【検査員】

LIXILERA 施工箇所が県発注工事により工事期間の制限や豪雪の影響があったが、当初の計画期間とほぼ変わら期間で工事を完了することができた。竣工書類は管理項目別に分類し、一覧表や色インデックスを利用して丁寧に作成されており、安全管理、安全教育等も十分に実施されていた。



推進管据付状況



覆工板段差部の夜間照明設備の配置



開削工 本管布設状況



地域貢献(集会所の除雪作業)

工事番号	街環第1号	工事名	街なみ環境整備事業(寺町・清水谷地区)護岸整備工事		
施工場所	中央町2丁目地内	請負金額	12, 595, 000円		
工 期	自 令和2年11月5日	至 令和3年3月14日	3		
施工業者	(株)中村組	代表者	中村 俊一		
現場代理人	若月 誠	主任(監理)技術者	若月 誠		
【工事概要】			工 種	土工	
施工延長 L=32m	施工延長 L=32m		//	擁壁工	
▮ 護岸工(下段) L=32)m	一次下請内容	//	仮設工	
護岸工(上段) L=16					
軽量鋼矢板 2.	4t	人 1 胡り台			
			業者数	3社	
			下請率		
		成績評定点	85点		

【主任監督員】

河床土が軟弱であることから施工性の確保や周辺等への影響を軽減させるために以下の事を自主的に実施した。 ・基礎砕石の施工後、ベースコンクリートを打設することで護岸の型枠を安定させ、施工性を向上させた。 ・土での埋戻しでは水の影響を受け、軟弱となり締固めが困難となる。そこで埋戻し材料を砕石にしたことで締固めが容易とな

り、護岸や周辺地盤へ影響を与えることなく施工した。

表彰対象と評価できる 内容(選定理由)

施工場所が資材等の搬入路より離れていたが、積極的に技術提案を行い、任意仮設による仮設工の見直しを行い、安全を確保しつつ、工事を完了させた。竣工書類は管理項目別にファイルで分類し、一覧表やインデックス等を利用して内容を整理し、非常に見やすく丁寧にまとめられていた。検査時の質疑に対してもスムースな対応が見られた。



ベースコンクリート打設状況



型枠設置状況





砕石による埋戻し、締固め状況

工事番号	下紫補第1号	工事名	紫雲寺藤塚浜処理分区(653他)管渠工事		
施工場所	藤塚浜	請負金額	62,887,000		
工 期	令和2年6月10日~令和3年	年1月15日			
施工業者	(株)小池組	代表者	小池 金一		
現場代理人	小林 善明	主任(監理)技術者	小林 善明		
【工事概要】			工種	開削工事	
			"	舗装切断	
		一次下請内容	"	家屋調査	
施工延長 L=430m	404		"	交通誘導	
■ 開削工 φ 150 L=4			"	インバート	
1号マンホールエ 5基 小口径マンホールエ 5基			//	TVカメラ調査	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	12箇所		業者数	6	
			下請率		
		成績評定点	85点		

【主任監督員】

本工事は住宅密集地で集落の主要道路となっている交通量の多い路線の下水道工事であった。 ①丁寧な交通誘導の徹底と、地域住民にとって見やすい交通規制看板を事前に掲示することにより、交通量の多い道路上での工事であった が、接触事故はもとより交通規制に関する苦情は無かった。②試掘調査を徹底して行い水道管の状況を確認したことで、水道管の破損事故起 こすことなく、工事を完了させた。③360°視野のバックホウカメラシステムを搭載し、安全な施工に大きく寄与している。 竣工図書においても、非常に見やすく作成されており、他工事に対しても模範的な工事内容である。

表彰対象と評価できる 内容(選定理由)

【検査員】

竣工書類は管理項目別に分類し、一覧表と色別インデックスやナンバリングを上手く利用して丁寧に解りやすくまとめられてい た。総合評価方式での簡易施工計画は確実に実施されていた。出来ばえは端部にわたり丁寧に仕上げられていた。

【説明を補足する写真、図面、略図】







交通量の多い主要道路であったが、 丁寧な交通誘導と住民に見やすい規制看板の配置により、苦情、事故なく工事を完了させた







試掘調査を徹底して行い不明点が多い水道管の位置を確認し現地に記したことで、水道管破損事故起こすことなく、工事を完了させた。







・360° 視野のバックホウカメラシステムを搭載し、安全な施工に大きく寄与している。

・水洗化看板を掲示し地域の水洗化率向上を促進した。

工事番号	下補第5号	工事名	新発田北部処理分区(H24他)管渠工事		
施工場所	富塚町3丁目	請負金額	92,851,000円		
工期	令和2年7月15日~令和3年	年3月21日	•		
施工業者	新発田建設㈱	代表者	渡辺 明紀		
現場代理人	町田 孝	主任(監理)技術者	町田 孝		
【工事概要】			工 種	管渠推進工	
施工延長 L=275m			//	立坑工	
推進工 Φ200 L=: 1号マンホールエ N=			//	家屋調査工	
公共ます設置工 N=		 一次下請内容	//	公共ます設置工	
		人 1 胡り台			
			業者数	5社	
			下請率		
		成績評定点	85点		

【主任監督員】

推進工法では、推進管の品質(法線・基準高さ)、出来形、安全管理においても秀でていたことは他の模範とするところである。 また、住宅街での施工でも段取りよく施工しかつ、近隣住民とのトラブルもなく施工できた。また、埋設物、土質、路線の工法、工 程等を考慮した推進工法の変更提案が積極的に行われた事で、施工がスムーズに行き、完了した。

表彰対象と評価できる 内容(選定理由)

本工事はカーブの連続する幅員の広くない市道であったが、安全対策に十分な対応が講じられており、安全教育や安全パトロール等の取り組みも優れていた。工事書類は管理項目別に分類し、適度に分冊して、インデックスの色分け、さらに一覧表や集計表で内容を整理する等、書類の作成に丁寧に取り組んでおり、見やすく理解しやすい書類であった。



交通誘導



塩ビ管取付



オーガ回収状況



埋設物を避け取付管設



先導管到達



推進完了

工事番号	下補創第2号	工事名	新発田東部処理分区(U1-1)管渠工事		
施工場所	古寺他	請負金額	75,086,000		
工期	令和2年9月28日~令和3年	丰 3月10日			
施工業者	(株) 菊地組	代表者	菊地 政則		
現場代理人	渋谷 雅人	主任(監理)技術者	渋谷 雅人		
【工事概要】			工種	開削管渠工事	
			//	舗装切断	
			//	交通誘導	
施工延長 L=1267m		 一次下請内容	//	家屋調査	
簡易推進工 ϕ 250-1		一次下請內谷 	//		
開削エφ100 L=1278m 1号マンホールエ 4基 小口径マンホールエ 6基			//		
			業者数	5	
			下請率		
		成績評定点		85点	

【主任監督員】

本工事は、下水道圧送管を敷設する工事である。延長が約1.2kmと非常に長く、工事時期においても冬期間の工事であった ことから非常に困難な現場であったが、緻密な現地調査、沿線住民に対し綿密な下水道工事に対する情報提供を発信、徹底した安全管理等を行うことにより、良好な工事を行った。 竣工図書においても、非常に見やすく作成されており、他工事に対しても模範的な工事内容である。

表彰対象と評価できる 内容(選定理由)

【検査員】

竣工書類は管理項目別に分類し、別冊にしたり、一覧表とインデックスを上手く利用して丁寧な書類作りがなされていた。作 業員全員参加による安全教育や社内パトロールなど安全管理に優れおり、また、良好な工程管理で当初計画とおりに施工で きていた。







工事延長が長いことから、地域住民からもわかりやすい場所に工事の情報を提示すると共に、安全パトロールを実施と丁寧な交通誘導で、苦情、事故がなく工事を完了させた。







掘削から管布設、埋戻し、仮復旧まで一連の作業が丁寧で模範となる内容である。





人力掘削が困難な箇所においてはバキュームによる吸引掘削を行った。

舗装修繕を積極的に行い、段差解消を行い 地元貢献に寄与。

工事番号	下紫複第3号	工事名	紫雲寺藤塚浜処理分区(701他)管渠工事		
施工場所	藤塚浜	請負金額	67,188,000円		
工期	工 期 令和2年5月15日~令和2年		=12月20日		
施工業者	㈱長谷川建設	代表者	長谷川 仁		
現場代理人	田邉 正樹	主任(監理)技術者	田邉 正樹		
【工事概要】			工種	下水道開削工事	
+			//	舗装版切断工事	
施工延長 L=584m 簡易推進工φ300-1	50 I = 15m	一次下請内容	//	立坑構築·MH工事	
開削工φ150 L=50			//	インバート 工事	
開削工φ75 L=50m		久下明的石	//	家屋調査工事	
2号マンホールエ 1基 1号マンホールエ 12基 小口径マンホールエ 5基 公共ます設置エ 8基			//	交通誘導	
			業者数	7	
			下請率		
		成績評定点	84		

【主任監督員】

①本工事治線には、小学校、保育園があり登下校時や園児の送迎に対して工事作業時間を工夫することにより、接触事故はもとより交通規制に関する苦情は無かった。②試掘調査を徹底して行い既設水道管や既設雨水管等の状況を確認し現地に記したことと、試掘結果情報を作業員全員で共有することにより、他埋設物の破損事故起こすことなく、工事を完了させた。③マンホール立坑は円形立坑工での施工を行い、大幅な工期短縮を行った。④竣工図書についても見やすくわかりやすく整理されており、模範となるような工事内容であった。

表彰対象と評価できる 内容(選定理由)

【検査員

適切な工程管理により、工期の2箇月以上前に竣工できたことは評価できる。竣工書類は管理項目別に分類し、インデックス 等を利用して見やすく書類がまとめられており、検査時には求めた書類がスムースに提示でき、内容把握も十分にできていた。







・工事沿線に小学校、保育園があるが園児や児童等歩行者に対し安全に徹底した交通誘導を行い事故を防止した。







・試掘調査を徹底して行い既設水道管や既設雨水管等の状況を把握し現地に記したことと、試掘結果情報を作業員全員で共有することにより、他埋設物の破損事故起こすことなく、工事を完了させた。





・円形立坑工を採用し大幅な工期短縮を行った。



・独創的な方法により、管底高の固定を行い 品質向上を図った。

工事番号	拡第1号	工事名	浦地区上水道整備事業に伴う配水管布設(開削)工事		
施工場所	浦ほか 地内	請負金額	38,390,000円		
工期	自 令和2年7月22日	至 令和2年3月	15⊟		
施工業者	㈱馬場工務店	代表者	馬場 亨		
現場代理人	齋藤 拓郎	主任(監理)技術者	齋藤 拓郎		
【工事概要】			工 種	舗装切断·区画線工事	
·配水管布設工事			//	交通警備	
①②PEP φ 75 L=743.6 排泥管PFP φ 75 50 L=	om :2.8m,HIVP φ 50 L=6.3m		# 舗装復旧工	舗装復旧工事	
·消火栓設置、防火水料		 一次下請内容			
		人 1 胡り台			
			業者数	3社	
			下請率		
		成績評定点		83	

【主任監督員】

- 工事のお知らせ文書を各家庭に手配りし、口頭にて説明することでトラブル無く、早期に工事を完成した。

・竣工書類が非常に整理されており、要点を押さえている内容だった。

表彰対象と評価できる 内容(選定理由)

【検査員】

竣工図書は、日々の積み重ねがうかがえる緻密な書面構成であった。出来形管理については、ヒストグラムや円グラフを作成 し、単なる数値の確認に留まらない付加価値要素のある出来形管理図表を作成した。また、検査項目もよく確認しており、いた ずらに書類の量を多くせず、ツボを押さえた竣工図書とした。工程については、11月末の県道掘り返し期間内に本復旧まで完了 させており、効率的に施工管理を行っていた。

【説明を補足する写真、図面、略図】

・地元自治会からの依頼により、公会堂の側溝清掃を行い、地域貢献に尽力した。





側溝清掃作業状況

側溝清掃前 側溝清掃後







竣工書類が非常に整理されており、要点を押さえている内容だった。





工事番号	自災 第1号	工事名	城北1号雨水幹線	泉整備その4工事
施工場所	小舟町3丁目	請負金額	54,549,000	
工期	自 令和 2年 8月12E	1 ~ 至 令和 3	年 3月 9日	
施工業者	㈱石井組	代表者	代表取締役社長	石井 和郎
現場代理人	森 弘樹	主任(監理)技術者	森 弘樹	
【工事概要】			工 種	給水管仮設·本設工
施工延長 L=39.7m			//	供給管仮設·本設工
	ポックスカルハ・ト布設(1800*1500) L=17.7m 大型フリュ-ム布設(1800*1600) L=16m		"	ボックスカルバート布設工
エコンカルハ・ト布設(180			//	鋼矢板打込工
舗装復旧工	$A = 286 \mathrm{m}^2$	一次下請内容	//	構造物撤去工
			//	舗装復旧工
			//	交通誘導
			業者数	7社
			下請率	
		成績評定点		83

【主任監督員】

上工任監員員】
当該工事は、総合評価「実績型」の工事であった。公共施設の乗入れ部については施工時期及び方法に様々な制限がある中で施工をしなければならない現場条件に加え、近隣企業の大型車の通行を昼夜問わず確保しながらの施工、その条件下で市が求めた事前の関係者への周知徹底等を確実に実行し、且つ現場作業に携わる作業員への教育等の徹底を図り、問題なく工事を完成させた事は評価できる。

表彰対象と評価できる 内容(選定理由)

【検査員】

竣工書類は管理項目別に分類し別冊にして、インデックスや色付仕切り板、さらに一覧表で内容を整理し、丁寧な竣工書類の作成に取り組んでいた。また、工事に関しては、近隣住民や自治会、隣接する企業、自衛隊施設関係者との調整を密に行われており、トラブル・苦情も無く竣工した。





公共施設(自衛隊通信所)との事前協議(施工時期及び施工方法)での決定事項を現場で確実に実行



夜間作業時の交通開放のための安全対策の徹底



複数の業者(下請等)に対する徹底した安全教育

工事番号	下補創 第1号	工事名	新発田東部処理	分区(m1-4-2)管渠工事
施工場所	八幡新田	請負金額		62,964,000
工期	自 令和 2年 9月15日	~ 至 令和 3年	3月 5日	
施工業者	(株)新和組	代表者	代表取締役 馬	場 成男
現場代理人	佐藤 英博	主任(監理)技術者	佐藤 英博	
【工事概要】			工 種	開削工
施工延長 L=760m			//	交通誘導
┃ ┃ 推進工 φ250(φ150)	L=5m		//	舗装版切断工
開削工(圧送管)φ150		 一次下請内容	//	推進工
↓ 仕切弁	1基	人 1 胡り台		
空気弁	1基			
			業者数	4社
			下請率	
		成績評定点		83

【主任監督員】

当該工事は圧送管布設工事となるが、施工全区間以外にも一定区間完了ごとに管内の気密試験を実施し、徹底した施工管理を行った。施工場所が農道ではあるものの、時期的に農繁期(稲刈り時期)と重複していたが関係者への周知徹底を図り苦情等もなく工事を完了させた事は評価できる。

表彰対象と評価できる 内容(選定理由)

【検査員】

国道での施工区間では施工時期の制限があったが、良好な工程管理により全工区において当初計画どおりに施工を完了していた。竣工書類は管理項目別に分冊・分類し、また一覧表やインデックスを利用して丁寧に作成されており、見やすく、検査時には求めた書類がスムーズに提示できていた。





圧送管布設完了区間の定期的な気密試験による施工管理





誘導員による関係者(耕作者)への適切な誘導(市道からの農道入口)及び、社内パロールによる誘導状況の点検。

工事番号	改整第13	工事名	配水管入替2-13工区(開削)工事		
施工場所	中央町2丁目ほか	請負金額	42,152,000円		
工 期	自 令和 2 年 4月27日 至 令和 2年1		10月13日		
施工業者	株式会社 馬場工務店	代表者	馬場 亨		
現場代理人	此村 孝之	主任(監理)技術者	此村 孝之		
【工事概要】			工 種	配水管入替工事	
配水管入替工事	配水管入替工事 ·①②PEP∮100 L=368.1m+PEP∮75 L=15.8m		"	交通誘導警備	
+ 排泥 PEP φ 75 L=1.2			// 舗装り	舗装切断工事	
+ $HIVP \phi 75L=1.0m \phi 5$		一次下請内容	//	舗装本復旧	
·PEP Ø 75 L=12.3m + 技 ·①②③PFP Ø 50 I =150	F泥HIVPΦ50 L=5.1m .6m + PEPΦ100 L=1.9m		"	区画線工	
消火栓移設工事 ・地下式単口消火栓 φ75×65 2ヶ所 給水管改造工事 ・口径φ20~φ40 33ヶ所			"	不断水分岐工	
			業者数	6社	
			下請率		
		成績評定点		82	

【主任監督員】

・工事発注後、ガスの入替工事が共同施工となったが、施工計画を適切に作成・施工し工期内に無事工事を完了させた。
・ポリエチレン管を切断するに当たり、特殊カッタ-を使用することにより切断クズが出なく切断面が滑らかな仕上がりとなった。
・交通整理員に工事箇所位置図を持たせて迂回路案内等を行ったことにより、地域住民等からの苦情が無かった。

表彰対象と評価できる内容(選定理由)

【検査員】

は発見見ず 市街地の施工で、かなり施工環境の難易度が高い現場であったと推察される。その中で、現場施工に関しては、緻密な出来形 管理と資料作りをしており、日々の積み重ねがうかがえる緻密な竣工書類構成である。写真管理などややボリュームが多すぎる 傾向もあるが、信頼のおける施工がされていることが分かる。



工事発注後、ガスの入替工事が共同施工となったが、施工計画を適切に作成・施工し工期内に無事工事を完了させた







垂直切カッターを使用することにより切断クズが出なく切断面が滑らかな仕上がりとなった







交通整理員に工事箇所位置図を持たせて迂回路案内等を行ったことにより、地域住民等からの苦情が無かった。

工事番号	下複第5号	工事名	新発田北部処理	分区(h135-2他)管渠工事
施工場所	緑町2丁目 地内	請負金額		78,144,000円
工 期	自 令和2年7月15日 至	令和3年3月10日		
施工業者	株式会社石井組	代表者	代表取締役社長	石井和郎
現場代理人	小山健二	主任(監理)技術者	小山健二	
【工事概要】			工 種	推進・マンホールエ
施工延長 L=215m			//	立坑築造工
推進工φ300 L=190r 推進工φ200 L=17m			" インバート	インバートエ
2号マンホールエ N=2	基	 一次下請内容		
レジン製2号マンホール	エ N=1基	八八百四台		
			業者数	3社
			下請率	
				82点

【主任監督員】

教育施設、商業施設の近隣であり交通量の多い幹線道路を規制する工事であったこと、関連工事との工程調整を主体的に 行うこと

により・ラブルなく工事を終えることができた。

表彰対象と評価できる内容(選定理由)

また、品質、出来形、安全管理において秀でていたことは他の模範とするところである。

【検査員】

本工事は交通量の多い市道で近接する下水道工事が複数発注されていたが、他工事と調整を図り、安全管理を適切に実施し施工していた。工程管理を適切に行い、工事期間を2か月短縮したことは評価できる。工事書類は管理項目別に分類し、分冊して、インデックスの色分け、さらに一覧表や集計表で内容を整理する等、書類の作成に丁寧に取り組んでおり、見やすく理解しやすい書類であった。



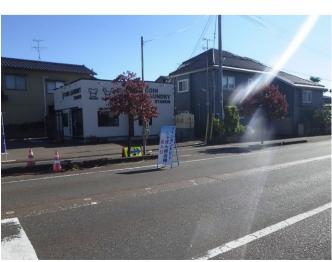
レジン管推進状況



先導管到達



交通規制状況



商業施設への配慮(出入口看板)

工事番号	改整第1号	工事名	配水管入替2-1工区(開削)工事		
施工場所	五十公野ほか	請負金額	124,817,000円		
工期	自 令和2年9月8日 至令				
施工業者	新菖工業㈱	代表者	荒井 英之		
現場代理人	島津 稔	主任(監理)技術者	島津 稔		
現場代理人		一次下請内容	工 種 " " ********************************	配管・土木工事 舗装復旧工事	
		成績評定点	81		

【主任監督員】

・都市ガス管との交差配管時に今後の経年劣化によるサンドブラスト耐磨板(ゴムシート)設置による影響対策を行った。

・現場資材置場となりの公会堂の屋根雪下ろし実施時の雪捨て処理を行った。

・サイクリングロードの草刈実施による清掃活動を行った。 表彰対象と評価できる

内容(選定理由)

【検査員】

本工事は大口径の耐震鋳鉄管あり、ポリエチレン管あり、水管橋ありと多彩な施工であった。令和2年度の配水管布設の中でも 難易度が高い工事であったと推察する。1月に大雪に見舞われ、かなり施工管理は難航したと思われるが、書類も丁寧にまとめ ており、煩雑さは感じられなかった。安全教育など、現場に応じた内容で資料作りしており、施工者としての意識の高さがうかが える

【説明を補足する写真、図面、略図】

都市ガス管との交差配管時に今後の経年劣化によるサンドブラスト耐磨板(ゴムシート)設置による影響対策を行った。





現場資材置場となりの公会堂の屋根雪下ろし実施時の雪捨て処理を行った。



公会堂屋根雪下ろし後



資材置き場排雪状況



資材置き場排雪状況







草刈り施工状況

工事番号	特豊補第1号	工事名	月岡処理区(a38)管渠工事		
施工場所	荒川	請負金額	66,066,000		
工期	令和2年5月15日~令和2年12月20日				
施工業者	㈱馬場工務店	代表者	馬場 亨		
現場代理人	波多野 猛	主任(監理)技術者	波多野 猛		
【工事概要】			工 種	管渠推進、立坑工	
施工延長 L=300m 開削工 圧送管Φ100 L=268m 簡易推進工 N=5箇所 1号マンホールエ N=1基			//	開削工	
			//	舗装切断工	
		 一次下請内容			
2号マンホールエ N=・		人下明的 位			
小型マンホールエ N=	- 5基				
			業者数	4社	
			下請率		
		成績評定点		81点	

【主任監督員】

圧送工法では、圧送管の品質(法線・基準高さ)、出来形、安全管理においても秀でていたことは他の模範とするところである。 また、暗渠管等障害物での施工区間でも段取りよく施工しかつ、近隣住民とのトラブルもなく施工できた。

表彰対象と評価できる 内容(選定理由)

【検査員】

施工箇所が国道で施工に制限があったが、施工方法に積極的な提案や協議を行い、当初の計画期間より早期に工事を完 了することができた。竣工書類は管理項目別に別冊で分類し、一覧表やインデックスを利用して丁寧にまとめられており、安全 管理も十分に実施されていた。



開削工、高さ、偏位確認



仕切弁設置



さや管推進



安全施設設置



断熱材巻き立て



さや管推進完了

工事番号	下単第9号	工事名	新発田北部処理分区(407-4-2他)管渠工事		
施工場所	緑町1丁目	請負金額	12,430,000円		
工期	令和2年12月14日~令和3	令和2年12月14日~令和3年3月26日			
施工業者	若月建設(株)	代表者	若月 泉		
現場代理人	黒井 孝	主任(監理)技術者	黒井 孝		
【工事概要】 施工延長 L=22.5m 推進工 Φ200 L=19.4m 1号マンホールエ N=2基 公共ます設置工 N=3箇所			工 種	管渠推進工	
			//	公共ます設置工	
			//	インバートエ	
		 一次下請内容			
		人 1 胡り台			
			業者数	3社	
			下請率		
		成績評定点		81点	

【主任監督員】

推進工法では、推進管の品質(法線・基準高さ)、出来形、安全管理においても秀でていたことは他の模範とするところである。 また、住宅街での施工でも段取りよく施工しかつ、近隣住民とのトラブルもなく施工できた。

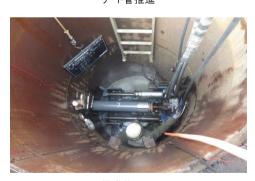
表彰対象と評価できる 内容(選定理由)

【検査員】

を期間における県道部や県道隣接部での施工であったが、適切な工程管理のもと、当初計画とおりに工事を進めて工期より 早期に完了したことは評価できる。竣工書類は管理項目別に分類・別冊し、一覧表やインデックスを利用して、わかりやすくまと められていた。



|一ド告 推進



推進状況



横断歩道前除雪



スピーダヘッド到達



推進完了



美容室駐車場除雪

工事番号	改整第17号	工事名	配水管入替2-17工区(開削)工事		
施工場所	五十公野	請負金額	58,322,000円		
工期	自 令和2年8月5日 至令				
施工業者	㈱関川水道	代表者	関川 良平		
現場代理人	渡邉 和孝	主任(監理)技術者	渡邉 和孝		
【工事概要】			工 種	配管布設工事	
配水管入替工事 DIPNSφ400 L=404.1m			//	交通誘導工事	
			//	舗装復旧工事	
		 一次下請内容			
		人 「明了石			
			業者数	3社	
			下請率		
		成績評定点		80	

【主任監督員】

・工事箇所近隣のごみ拾いと、落ち葉の清掃活動の実施。

表彰対象と評価できる 内容(選定理由)

【検査員】

サイクリングロードの舗装状態が悪く、通常の作業をするだけでは現場は非常に煩雑になりうる箇所であったが、バネル式土留めを用いて、整然と施工を進めていた。また、書類のまとめ方としては、目的別に分類し見やすく整理されていることが確認できた。総合評価の課題を、地域住民と良好な関係を築くことで、スムーズな工事実施がされていたことがうかがえる。同様に、隣 接工区との工程調整も行った。

【説明を補足する写真、図面、略図】

・重機の排気口を加工、その他に延焼防止シ -トも使用して、排気の熱が植栽に直接行かないよう延焼防止対策の実施。



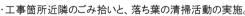
使用重機の排気口加工状況



使用重機の排気口加工状況



延焼防止シート張り状況





落ち葉清掃状況



落ち葉清掃状況



落ち葉清掃後



ごみ拾い実施状況



ごみ拾い実施状況

落ち葉清掃後

工事番号	国補雪第2号	工事名	横山小路町裏線消雪パイプ打換え工事		
施工場所	新発田市大栄町1丁目ほか	請負金額	18,183,000円		
工期	自 令和 2年 9月 16日	至 令和 3年 2	2月 17日		
施工業者	㈱中村組	代表者	中村 俊一		
現場代理人	若月 茂雄	主任(監理)技術者	若月 茂雄		
【工事概要】			工 種	消雪パイプエ	
施工延長 L=441.0m 現場打ち散水管打換え L=420.3m 現場打ち散水管打換え L=20.7m			//	舗装切断工	
			//	交通誘導	
処物川の飲水自川長れ	L-20.7111	 一次下請内容			
		一次下請的台			
			業者数	3社	
			下請率		
		成績評定点		80点	

【主任監督員】

整理されていた。

表彰対象と評価できる 内容(選定理由)

当該施工路線は、道路幅員が狭隘な箇所が多く、交通量もあり重要な生活道路である。長期間昼夜の通行止めが不可能なことから、施工業者が自主的に、コンクリートの養生期間を短期間にするため、早強コンクリートを使用した、また、夜間通行を可能に するため、山型にした養生鉄板を設置した。以上のほか創意工夫により、近隣住民との良好な関係性の構築ができ工期も余裕を もって竣工することができた。

【検査員】 現地照査や事前調査を迅速に実施し、配管計画を見直して、早期に工事着手を行い、降雪期前に現場を完成させたことは大

いに評価できる。竣工書類は管理項目別に分冊とし、一覧表を作成し仕切りやインデックスを色分けするなどして見やすく分類し



山型養生鉄板設置状況



鉄板はね防止溶接作業



養生鉄板段差解消状況



レミファルトによる段差擦り付け作業

工事番号	下紫単第2号	工事名	紫雲寺藤塚浜処理分区(683他)管渠工事		
施工場所	藤塚浜	請負金額	23,639,000円		
工 期	令和2年5月28日~令和2年10月29日				
施工業者	㈱加藤組	代表者	加藤 正人		
現場代理人	小林 豊	主任(監理)技術者	小林 豊		
【工事概要】 施工延長 L=299m 開削工φ150 L=293m 1号マンホールエ 5基 小口径マンホールエ 3基 公共ます設置工 6基		一次下請内容	工 種	舗装切断	
			//	家屋調査	
			//	インバート	
			//	管内TV照査	
			//	交通誘導業務	
			業者数	5社	
			下請率		
		成績評定点		80	

【主任監督員】

本工事は住宅が立ち並ぶ中での下水道工事であった。施工業者は、沿線住民に対し綿密な下水道工事に対する情報提供を発信したことと、通行者に対しても丁寧な交通誘導を行っており事故はもとより、苦情等が一切発生することなく工事を完成させ模範的な対外関係を構築した。 施工全般においても丁寧な作業内容であったことと、竣工図書についても見やすくわかりやすく整理されており、模範となるような工

表彰対象と評価できる 内容(選定理由)

事内容であった。

【検査員】 施工は優れた工程管理を行い、当初計画どおり進捗して、早期に工事を完了できていた。竣工書類は管理項目別に別冊と し、一覧表とインデックスを上手く利用して見やすく、内容は丁寧にまとめられていた。

【説明を補足する写真、図面、略図】





・道路幅員が狭い路線での工事であったが、適切な施工ヤードの確保、丁寧な交通誘導により苦情等が一切発生しなかった。







・掘削工から布設、埋戻しに至る一連の作業が確実丁寧で模範となるような作業内容である。





・公共ます設置工事も良好である。

工事番号	下紫単第3号	工事名	紫雲寺藤塚浜処理分区(698他)管渠工事		
施工場所	藤塚浜	請負金額	25,443,000円		
工 期	令和2年5月28日~令和2年10月29日				
施工業者	㈱加藤組	代表者	加藤 正人		
現場代理人	内山 猛	主任(監理)技術者	内山 猛		
【工事概要】 施工延長 L=355m 開削工φ150 L=348m 1号マンホールエ 6基 小口径マンホールエ 4基 公共ます設置工 8基		一次下請内容	工 種	舗装切断	
			"	家屋調査	
			"	インバート	
			//	管内TV照査	
			"	交通誘導業務	
			業者数	5社	
			下請率		
		成績評定点	80		

【主任監督員】

本工事は住宅が立ち並ぶ中での下水道工事であった。施工業者は、沿線住民に対し綿密な下水道工事に対する情報提供を発信したことと、通行者に対しても丁寧な交通誘導を行っており事故はもとより、苦情等が一切発生することなく工事を完成させ模範的な対外関係を構築した。 施工全般においても丁寧な作業内容であったことと、竣工図書についても見やすくわかりやすく整理されており、模範となるような工

表彰対象と評価できる 内容(選定理由)

事内容であった。

竣工書類は管理項目別に別冊とし、一覧表とインデックスを上手く利用して見やすく、内容は丁寧にまとめられていた。同地区では複数の工事が発注されていたが、良好な調整によりラブルなく竣工した。良好な工程管理により当初計画以上に工事を進捗させて完了できていた。

【説明を補足する写真、図面、略図】





・道路幅員が狭い路線での工事であったが、適切な施工ヤードの確保、丁寧な交通誘導により苦情等が一切発生しなかった。







・掘削工から布設、埋戻しに至る一連の作業が確実丁寧で模範となるような作業内容である。





・公共ます設置工事も良好である。

工事番号	下紫複第6号	工事名	紫雲寺藤塚浜処理分区(618他)管渠工事		
施工場所	藤塚浜	請負金額	17,567,000		
工 期	令和2年7月14日~令和2年12月5日				
施工業者	㈱加藤組	代表者	加藤 正人		
現場代理人	小林 豊	主任(監理)技術者	小林 豊		
【工事概要】 施工延長 L=140m 開削工φ150 L=138m 1号マンホールエ 2基 小口径マンホールエ 2基 公共ます設置工 3箇所		一次下請内容	工 種	舗装切断	
			//	インバート	
			//	家屋調査	
			//	管内TV照査	
			//	交通誘導業務	
			業者数	5社	
			下請率		
		成績評定点	80		

【主任監督員】

本工事は交通量の多い街路上での下水道工事であった。施工業者は、沿線住民に対し綿密な下水道工事に対する情報提供を発信したことと、通行者に対しても丁寧な交通誘導を行っており事故はもとより、苦情等が一切発生することなく工事を完成させ模範的な対外関係を構築した。施工全般においても丁寧な作業内容であったことと、竣工図書についても見やすくわかりやすく整理されており、模範となるような工事内容であった。

表彰対象と評価できる 内容(選定理由)

【検査員】

施工は人員配置を見直し、効率的に工程を進捗させ、短期間での工事完了を実現していたことは評価できる。竣工書類は管理項目別に別冊とし、一覧表とインデックスを上手く利用して見やすく、内容は丁寧にまとめられていた。





・交通量の多い路線での工事であったが、適切な施工ヤードの確保、丁寧な交通誘導により苦情等が一切発生しなかった。







・掘削工から布設、埋戻しに至る一連の作業が確実丁寧で模範となるような作業内容である。





・マンホール設置工も良好である。